

専門委員会の 今年度の取り組みを紹介します。

福祉

商品

産直



産直委員会

今年度は牛乳を使った試食や、れんこん料理会を開催しグリーンコープの産直について学習できました。

2013年度はれんこんの生産者を招いての料理交流会やみかん産地見学・交流会（南島原市北有馬町）などを行いました。生産者と交流する事でグリーンコープの産直の素晴らしさを実感することができました。また毎月の委員会では学習会と試食をメインに楽しく活動しています。委員からは「利用した事がない商品を使った試食をすることができ勉強になった。」という感想もありました。



れんこん三味！
おいしーい



牛乳で作ったピラフ



みかん産地視察へ来たよ♪

おいしいみかんを
ありがと

商品委員会

今年度は委員長はじめ、10名の委員で活動しました。工場見学などをとおしてグリーンコープの商品のよさを実感できました。

福祉委員会

今年度は、多くの学習会や見学に取り組みました。助成団体との交流を多くすることで100円が役立つという事を実感しました。

私たちは商品委員会では、

7月に島原の小林甚製麺工場見学、11月にマーナーコスメチックスさんを講師に迎えて化粧品学習会を行い、学習と交流を行いました。内部学習として遺伝子組み換えや食品添加物、せっけんなどについて学びグリーンコープの「商品」について安心・安全なことなどを深く知ることができました。またカタログに新規登場する商品の試食なども行い、情報を共有しながら楽しくすすめます。



化粧品学習会

みんなきれいになりました

7月にはグリーンコープの子

育てひろば「ぼけっと」の見学、11月には、抱機館福岡の館長を講師に出前学習会、2月には、100円基金の助成団体フリースクール「クレイン・ハーバー」の見学など、とても盛りだくさんの活動でした。委員からは「グリーンコープの取り組み福祉や、地域で福祉に取り組み団体のお話を聞くことで、福祉について考えるきっかけになり、組合員にも福祉活動をもっと知ってもらいたいと思った。」との感想が出ていました。



抱機館「青木館長」による出前学習会



円縁松尾さんによる共済学習会

保険は人生で家の次に
大きな買い物です



小林甚そうめん見学

カーテンみたいに
並んでいました



納豆の市場調査



「クレイン・ハーバー」へ見学

代表の中村尊さん
いつもおいしいパンを
作っています。ぜひ買い
に来て下さいね



子育てひろば「ぼけっと」へ見学

脱原発学習会 を開催しました

1月22日「えきまえ」いきいきひろば
で脱原発学習会を開催しました。



認定NPO法人環境エネルギー政策
研究所 所長 飯田哲也さん

飯田哲也さんを講師に迎え、原発の問題点とそれに代わるエネルギーについてお話ししていただきました。「火力はもちろん（石炭や原油など）、原発の原料であるウランも限りがあります。しかし風も太陽光も、いくら使ってもなくなることはありませんし二酸化炭素も出ません」。当日は組合員以外の参加者も多く、また新聞社やテレビ局からの取材も入り関心の高さがうかがえました。『エネルギーの地産地所有』、電力会社などの大企業ではなく地域のコミュニティによるエネルギー生産が大事だというお話に熱心に聞き入っていました。



真剣に聞き入っています



多くの質問ができました



書籍にサインをいただきました

遺伝子組み換え学習会 & 生産者交流会を開催しました

2月7日長崎県教育文化会館で
講師に とい京子さん（食と農を考える
会福岡）をお迎えし開催しました。



食と農を考える会福岡
代表 とい京子さん

とても寒い日でしたが、たくさんの方々が参加していただきました。第1部は、とい京子さんによる遺伝子組み換え食品の問題点についてお話があり食の安全について考えさせられました。第2部では県内5つのグリーンコープの生産

者との交流で、皆さんがいかに苦労して野菜を育てたり、鶏や豚を飼育しているのがわかりました。最後にグリーンコープから「GMOフリーゾーン宣言」のアピールを行いこれからはグリーンコープは遺伝子組み換え作物を食べない、買わない、作らないということを発表しました。



生産者からのアピール



産直野菜の販売をとおして
生産者と直接お話ができました